旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校
学校便り　３月号
平成２６年３月３日発行
発行責任者：竹淵　正人

ことばの土づくり

旭丘小学校長　　竹淵　正人

　最近、年を取ったせいか、テレビ番組の嗜好が変わってきたことに気がつきました。集中して見ることも少なくなりましたが、スポーツ番組やバラエティー番組より、旅番組や料理番組を好んで見ています。少し前になりますが、あるテレビ番組で料理を紹介する場面がありました。そこで、京の伝統料理「油揚げ」が紹介されていました。長い間、板状に乾燥した豆腐を揚げ続けておられる老舗のおかみさんが「おあげさん」と話していたのを、何気なく聞いていたのですが「油揚げ」に「お」を付け、さらに「さん」まで付けた呼び名に、何か懐かしさと、やさしさやしあわせ感を覚えました。
　和食の大家である土井勝さんの次男で大阪府出身の料理研究家、土井善晴さんをご存じの方も多いと思いますが、彼もまた、「おいもさん、おまめさん」など、食材に対してこのおかみさんと同じような呼び方をしていました。これは関西言葉なのでしょうが、食べ物を大切にする気持ちや親近感の気持ちを表す言葉だと思います。イントネーションの響きもありますが何か「ほっと」させられる、穏やかな気分になります。学校でも、あいさつ週間、道徳等、学校生活全体を通じてやさしく言葉がけができるよう指導していますが、まだまだ課題となっています。友達同士の会話も些細な言葉からけんかになることがあります。また、先生や支援員の方に対する言葉遣いも気になります。ご家庭でも朝からきちんと「おはようございます」と家族に対し、自然に言える子どもがほとんどだと思いますが、自分の感情をおさえることができずカッして「うるせぇーな、うざい、関係ねぇだろ、死ね」などという言葉も耳にします。学校目標にもある「思いやりのある心やさしい子ども」、この目標が永遠の目標にならないように相手の気持ちを考えられる子どもの育成を進めて行きたいと思います。私たち大人も「何をやっているの、早く片付けなさい！」とか「いつまで起きているの歯を磨いて早く寝なさい！」というふうに強い口調で子どもに対応してしまいます。言葉がけ一つで子どもの感情が変化します。笑顔で根気よく対応していくことが大切です。
　今年度も残り少ない大切な３月、一度、わが子の言葉について振り返ってみてください。学校での子どもの成長は、家庭の支えで大きくちがってきます。「家庭でできることは、学校で種をまく前の土づくり」と言われます。ご家庭でも、やさしさやしあわせを感じる言葉の土づくりをよろしくお願いします。

登校時刻・下校時刻をご確認ください

修了式

平成 26 年 3 月 24 日（月）
8：30　修了式　体育館
1～3 年生　10 時 25 分下校予定
4～6 年生　10 時 30 分～11 時 30 分　卒業式リハーサル
　　　　　　リハーサル後下校

卒業式

平成 26 年 3 月 25 日（火）
１０：００　卒業式　体育館
卒業生　9 時登校
4.5 年生　9 時 20 分登校　12 時 05 分下校予定

入学式･始業式

平成 26 年 4 月 7 日（月）
８：３０　始業式　校庭（雨天：特別支援棟体育館）
１０：００　入学式　体育館

新 2 年生（下校 10 時 15 分頃予定）
始業式終了後、入学式で歓迎の演奏を行います。
新 3.4 年（下校 8 時 45 分頃予定）
始業式後，教室に入らずすぐに下校します。
新 5.6 年（下校 11 時 40 分頃予定）
始業式終了後、入学式に参加し、体育館片付けまで行います。

※新６年生は前日準備をするため、４月４日（金）に登校します。

詳細は学年便りで確認ください。